

愛労連

愛知県労働組合総連合

名古屋市中区熱田区沢下町 9-7
労働会館東館 3F
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
URL <http://www.airoren.gr.jp>
発行人 樽松 佐一
第149号 2005年12月10日

愛労連第34回臨時大会

■と き 1月29日(日)
9:30受付 10:00開会
■ところ 蒲郡市勤労福祉会館
※JR・名鉄蒲郡駅から北へ徒歩300m

人が足りない 看護師の約9割がミスやニアミス

医労連が「看護職員の労働実態調査」



重症患者を前に緊張の毎日

日本医労連は、看護職員の労働実態調査を行い、10月15日までに回答のあった1万7千人分を集約した中間報告を出しました。
その結果、看護師の9割近くが医療ミスやニアミスを経験しているという驚くべき中身が……。労働現場で今何が起きているのか、実際に働く看護師さん二人にお話を伺いました。

「やりがい求めて事務職から転職しました。患者さんから教わる事が多く、看護師は患者さんに接してこそ仕事なのに、今は記録するという事務作業に追われ、看護の仕事がそろそそにならずで不安です」。名古屋市中区立東市民病院に勤める木村トヨ子さん、経営第一の病院側の姿勢に危機を感じています。医療事故が増える昨今、責任問題になった時のために記録量が増えました。具体的な処置の報告だけでなく、対策や事故防止法など用紙は何枚もあります。「それが最終的に病院の評価につながるから書かざるをえないのですが、夜勤

申し送りは過去の話

「テレビでよく見かける『申し送り』。看護師が口頭で報告し、交替者に引き継いでいますが、あれはもう過去の話です。今は各自カルテに目を通し、そこから読み取れと言われている。文字では伝わらない微妙な部分があるんですけどね」。病院が会社化し、経営と

しての立場を中心に考える。誰のための病院なのか。一番大切なのは、患者さんの要求に応えることではないのか。

「いま、2交代制の話も出ています。若い人なら数年の間ならできるでしょう。実際に2〜3年で辞めていく看護師は増えていきます。でも高齢者には難しい。これは給料の高いベテラン看護師つぶしの一つじゃないかと感じます」。

医療の高度化・患者の高齢化で診療の中身が濃くなり、病院に残るのは重症患者ばかり。入院日数を短縮しても、仕事量は減るどころか増えています。それに比べて看護師の数は減らされる一方。今、名古屋市は



木村トヨ子 さん
名古屋市職労病院支部

看護定数削減を強行しようとしています。

「結局のところ、看護師を増やしてもらえればすべての問題が解消されるんです。人がいたら、記録も患者さんのケアと併行して行えます。小泉さんは「聖域なき構造改革」と言いますが、聖域はあると思います。軍事費ばかりにお金を使っている。もっと医療に目を向けて欲しいです」。

食事時間はたったの5分

全労災旭労災病院の看護師・川口由莉さんは言います「日勤は8時15分から17時までが定時ですが、とても帰れません。ひどい時は21時〜22時になります。だから定時以降の医師の指示は受けない、つまり準夜勤の手伝いをひかえることを業務改善として病棟で確認しました」。

この業務改善の「確認」が、5分間で食べて勤務に向かう人もいます。休憩時間でものんびりはできません。グチが言いたい時は夜勤の後のモーニングや体が元気な時は準夜勤の後にラ



川口 由莉 さん
全労災労働組合旭支部

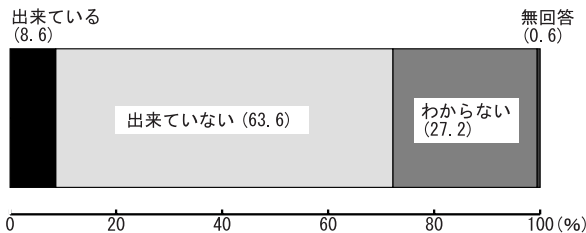
理想と現実のギャップ

「学生の頃、ケガをした時に看護師さんが手を握ってくれて。それがきっかけで看護師になったけれど、今は同じ事をやってあげられませんか。手を握ってずっと話を聞いてあげたいけれど、仕事があるから。ごめんねって思いながらゆっくり手を離すんです」。

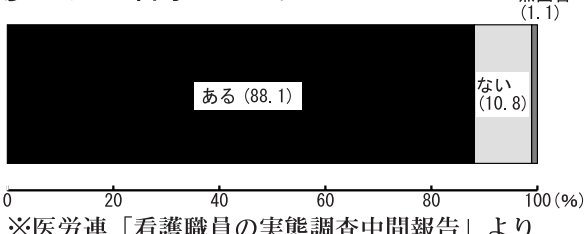
医療事故が続発する原因は8割以上の職員が現場の忙しさをあげました。他にも十分な看護ができない理由として人員不足と業務の過密さを半数の看護師が感じていました。

JR西日本の事故も他人事じゃない医療の世界。高齢化がすすむ中、各地の病院で起こっているこの状態を放置したままでは、本当にとんでもない事故がおきてしまいます。(龍尾)

①十分な看護の提供



②この3年間にミスやニアミス



※医労連「看護職員の労働実態調査中間報告」より

「戦車にひかれても「ミサイルを撃ち込まれても」と物騒な話し。相手は北朝鮮ではありません。」「2プラス2」中間報告以後のことですから、相手は小泉首相と米ブッシュ大統領。相模原市長と座間市長が住民の不安と怒りを背景に、「キャン

プ座間への米陸軍第一軍団司令部の移転阻止11・26大集会」に寄せたメッセージです。保守、革新の違いを超え、首長も議会も巻き込んだ住民運動が沸き起こっています▼安保破棄の街頭宣伝で白髪の女性が怒りに震えて署名しました。「グアムに基地を建設するのになぜ、日本の税金1兆円を使うのか」▼おじい、おばあの座り込みによって破綻した辺野古沖への基地建設の代替案には、稲嶺沖縄知事も反対。公有水面埋立てに同意しないことを恐れて日本の法律を変えてでも3月の最終報告に間に合わせるというのが、小泉公内閣です。「2プラス2」は日米安保を世界同盟に拡大して、何を守るのかと言え、日本国民ではないことがはっきりしてきました▼米軍基地再編強化と米日軍事一体化は憲法改悪と連動しています。辺野古の女性が日本平和大会で「痛みを分かち合うのではなく、痛みを無くしましょう」と呼びかけました。基地をなくすたかいは、安保を見つめ憲法を守るたかいです。(福)



参加者自らがたまたかの組織者になって頑張ろうと決意固めあう

11.19
国民大集会

憲法改悪、大増税ゆるさない 愛知からも450人が上京

秋空の広がった11月19日、「憲法改悪、大増税の攻撃に社会的大反撃を」とのよびかけに、全国から3万5000人が結集した「憲法改悪、庶民大増税ゆるさない11・19国民大集会」には、愛知からも新幹線や貸し切りバスなどで450人が東京に駆けつけました。会場となった明治公園にはぎっしりの参加者で、身動きもできないほどとなり、日本津々浦々からのたたかう熱気を実感。主催者あいさつにたった全労連の熊谷金道議長は「決定的に重要なのは職場や地域でどれだけ目に見える運動を展開するかだ。国民の力を信じ、力を尽くそう」とよびかけ、会場からは「ぞうだ」と決意を固めあいました。

憲法九条守れ 庶民大増税ゆるさん

11.16地域総行動

「憲法改悪とサラリーマン大増税はゆるさない」ととりくまれた愛労連11・16地域総行動は、県下25の地域労連でさまざまな行動が展開されました。

早朝は、県下約160の駅頭で憲法改悪と大増税反対リーフレットを配布。約1000名が参加し、4万枚を配布しました。



350人が参加した豊橋での東三河集会デモ行進

日中の行動では、組織拡大リーフレットの地域配布、街頭宣伝、労働組合訪問、自動車パレード、争議の要請行動、名古屋港パトロール、アスベスト対策要請行動、介護施設訪問、労働基準監督署や職業安定所、商工会議所への要請など多彩な行動が展開されました。

また、名古屋中地域では栄総行動がこの日に合わせてとりくまれ、役所や企業への要請行動、昼休みの集会とデモ行進などがくりひろげられました。

夜は、8地域で決起集会やデモ、5地域で要求交流や学習会が行われました。

東三河労連では、民商や新婦人などと共同で「憲法九条を守れ、大増税反対東三河集会」を豊橋市内の松葉公園にて行い、350人が参加。集会後には300個用意したキャンドルを手に繁華街をデモ行進しました。

愛労連・春闘共闘'06新春大学習会

講演①
アジアの中の日本
森 達也 氏
(映画監督・作家)

講演②
大増税時代がやってくる
富田 偉津男 氏
(税理士)

■とき 1月14日(土)13:00～ ■ところ サン笠寺・サンホール



激励の挨拶を聞く参加者

を励ましている。争議の一日も早い解決と、働ける権利向上のために共に闘ってたたかう」と激励されました。

たたかう仲間たち NO.15

愛知争議団が総会開く

争議団の存在と活動が 労働者を励ましている

愛知争議団連絡会議 事務局 勅使河原 勇

会長からは、「職場で、その最前線であつたかっている皆さん！皆さんの目の輝きが違う」と激励され、日頃の疲れも吹っ飛ばす思いでした。

特別講演として、来年4月から始まる労働審判制の審判員となる愛労連の平田茂副議長から、審判制度について講義を受けました。来年4月からスタートする制度を、働く者にとって利用しやすい、救済の実効性を高める制度として活用するため学習しました。

経過報告と方針案が勅使河原事務局長から提案されました。各争議団からは、たたかうへの思いと決意が語られました。勝利争議の経験と教訓に学び、一日も早い争議解決にむけ、共同のとりくみが確認されました。

新役員は、議長に黒島英和、事務局長に勅使河原勇をはじめすべての役員が再選されました。

使用者には労働者に対する「安全配慮義務」

「行ってきます」と出掛け、「たたいま」と元気に帰宅する。この当たり前のことが、実は長時間・過密労働の中で難しくなっています。ところが過労死した犠牲者に対して、「大変なことで仕事熱心」「義務感や責任感が強かった」と会社は責任逃れをします。

しかし、使用者には労働者に対する「安全配慮義務」があります。これは特定の法律による明文規定はありませんが、労働裁判を通じて確立してきた概念です。75年2月の「自衛隊三沢基地事件最高裁判決」で登場し、00年3月の電通社員過労自殺訴訟での最高裁判決でも「使用者に代わって、業務上の指揮監督を行う権限を有する者は、使用者の右注意義務の内容に従って、その権限を行使すべきである」と。(岩波新書、森岡孝二著「働きすぎの時代」P143)



Topics

11/20

「空中給油輸送機配備反対」「自衛隊小牧基地の強化ゆるすな」と第9回こまき平和集會に400人が参加。集會後は元気に小牧基地までデモ行進



11/22

第15回市民と言論シンポは、「憲法が危ない、言論を縛る国民投票法を知っていますか」をテーマに開催。公務員には刑罰付きの規制が明らかに



11/27

10回目を迎えたパート・臨時の元気が出る集會には60名が参加。今野久子弁護士から報告されたJMIU丸子警報器のたたかいに元気をもらう

あなたの知らないトヨタ

利益1兆円のもとで何がおきているのか



愛知労働問題
研究所 伊藤欽次
副所長 伊藤欽次
学習の友社
定価1,400円税込

史上空前の利益をあげる、世界企業「トヨタ自動車」。その高収益のウラには何があるのか？長年にわたりトヨタ研究・調査をしてきた著者が労働者の視点から秘密に迫る。



主催者の予想を上回る120人が参加

トヨタシンポ
トヨタの常識を社会の常識に
「トヨタウェイ」を世界まで

11月27日、第22回トヨタシンポジウムが豊田市農村環境改善センターで開催され、労働者、市民など、120人の参加で会場はいっぱいになりました。

午前中は、愛知労働問題研究所の猿田正機所長が「トヨタ生産方式・トヨタウェイと人事管理・労使関係」と題して講演。トヨタは世界的研究・経験の成果をどん欲にとりいれ、独自のシステムを構築し、徹底

したトヨタ中心主義を労使で共有してきました。そうしたもとで、長時間・高密度労働によるうつ病の増加、過労死・過労自殺などがおきています。愛労連には「絶えず人間の視点を対置させ、企業より家族・社会の視点で「労働者間の連帯を強めること」そして世界に「正確な情報を発信すること」が求められました。午後5時の特別報告が行われました。トヨタ労働

愛労連青年協第16回定期総会

憲法守るため 学習と交流強めよう

11月20日、愛労連青年協第16回定期総会が8単座、32名の参加で行われました。

議案審議では執行部からの提案を受け、参加全単座



元気の発言に拍手を送る代議員

の代議員より活発に発言がされました。生協労連の代議員は『生協職員九条の会』で日々メールニュースを発行し、好評です。青年らしさの一つとしてEメール

を青年協の活動にも生かせないでしょうか」と発言がありました。06年度運動方針では、青年同士のつながり、交流と学習を強めた運動をすすめることをみんなで確認しました。

総会後には愛知学習協の吉田豊会長を招き自民党新憲法草案を使って改憲のねらいを学習。参加者からは「国民投票はどのように行われるのか？」などの質問が続ぎ、現憲法の大切さをあらためて学んだと感想が出されました。

総会で承認された新役員は、議長／加藤新一、副議長／藤田和功、幹事4名です。

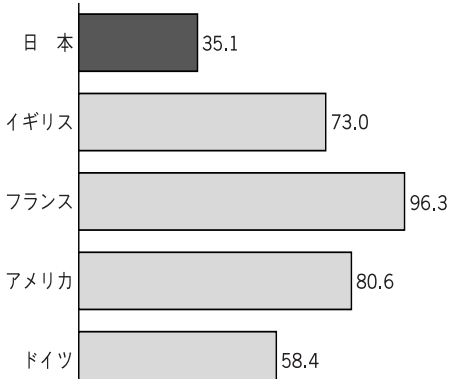


危険な設計図

ポイント Study

NO.7

欧米と比べても少ない日本の公務労働者



※総務省、人口1000人当たりの公的部門における職員数の国際比較

今回の「耐震強度偽造事件」をめぐる「行政が責任を持って検査を」との声が大きくなっています。憲法9条と25条をまもり、「公務員攻撃」のあとにくる国民への犠牲という本質を徹底的に国民に知らせる運動が求められています。

その背景には二つのねらいがあります。第一は、「官から民へ」のスローガンで、徹底したコスト削減をすすめることです。大企業とりわけ多国籍企業の海外展開を軸にした「収益体制」の確立のため、税・保険料などの負担軽減、国民むけの

支出の徹底的削減です。これはすでにサラリーマン増税・消費税増税や大企業の負担減などで具体化されつつあります。

第二は、行政が担ってきた分野を新たに営利企業に市場開放するというものです。病院や大学などを独法化したり「市場化テスト」など、公共業務を入札で営利企業に売り渡す方法です。

「公務員攻撃、政府・財界の二つのねらい」

「公共サービス」は国民が等しく受けられることが前提ですが、「営利化」によって有料化され、負担増になり、サービス低下があたりまえになります。これこそ「官から民へ」の本質なのです。

公的責任放棄で「無責任体制」に

「公務員攻撃」「官から民へ」は、国民に何をもちたすのでしょうか。今年4月のJR西日本の事故、最近の「耐震強度偽造事件」でも明らかのように、国民の生命と財産をうばうものです。

攻撃の本質見抜き
国民に知らせよう

「小さな政府論」は、国民の「安全・安心」に対する行政責任を投げ捨てるものです。また公共施設が無料であったものが、有料になるなど、負担増とサービスの低下をもたらします。

公務員攻撃

国民のいのちと財産を奪い 「安全・安心」を企業の儲けに

JR西日本は、民営化後、私鉄との競争で、わざわざ線路を急カーブにし、空き地を売却。そこにマンションが建ちました。超過密ダイヤと日勤教育などで、労働者を追いつめた結果、多くの犠牲をだしたのです。

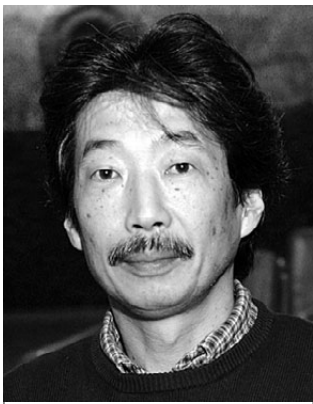
「耐震強度偽造事件」では、98年に民間機関での検査が可能になって以降、民間検査が急増。「震度5の地震で倒壊」によって多くの国民のいのちが脅かされました。ところが施工主・建築士・販売業者は責任のなすり合いに終始。だれひとり責任をとろうとしません。これこそ「官から民へ」の本質なのです。

「耐震強度偽造事件」で、98年に民間機関での検査が可能になって以降、民間検査が急増。「震度5の地震で倒壊」によって多くの国民のいのちが脅かされました。ところが施工主・建築士・販売業者は責任のなすり合いに終始。だれひとり責任をとろうとしません。これこそ「官から民へ」の本質なのです。

おやまはす

NO. 39 尾東労連

「8年ほど前に、当時は若手だったので、事務局にぜひと事務局次長になりました。それ以来ずっと、事務局の活動をしていきます」と話すのは、尾東労連の甲斐雄彦さん。現在は事務局局長を務



甲斐 雄彦 さん
尾張東地域労働組合総連合
(出身単産：愛教労)

住民と働くものの 願い束ねて

50年続く
伝統的な集会

尾東労連は名古屋市の東側を囲む尾張旭市、瀬戸市、豊明市までの地域を対象に活動しています。

地域で活動する
おもしろさ

「自分で企画できるし、

た。この他にも年2回の地域総行動やメーデー、映画や演劇などを鑑賞する文化行事などにもとりくんでいます。

いろいろな人の話が聞けることが教員の仕事にも役立っています」と事務局局長を担う面白味を語り

毎年恒例のとりくみは12・1年末決起集会。昭和30年代から約50年、絶え間なく続けられてきた伝統ある集会で、当時、年越しのためにゲタ代やもち代程度の手当ではなく、10日分の年末手当をよこせと始められまし

「地場産業が停滞し、零細で働いている人たちは本当に大変になっているし、フェロシルト問題、東海環状道ができて大量に産廃が瀬戸の山に持ち込まれるのではないかと住民不安など課題はたくさんあります」と、地域に根ざした視点

が印象的でした。(H)

労働者委員までも非連合排除 県労働委員会の機能回復めざし 抗議行動の具体化急ぐ

12月1日、知事は第38期愛知県労働委員会の労働者委員7人全員を連合に独占させました。民主化会議と愛労連はこの差別的な選任、9度目の非連合排除に怒りをこめて抗議しました。

99年の名古屋地裁「判決」後、県労連からの任命が長野、千葉、宮城と8都府県に広がりました。連合独占を続けるのは「知事選挙で推薦を得るため」と言われてもしかたがありません。



抗議する愛労連の羽根議長、樽松事務局長ら

今回さらに中小企業労組を多く組織する組合からの委員を減らしました。「いまの労働委員会は役にたかない」と労働委員会への申し立てをせず、やむなく裁判にかけると組合が増え、愛知での新規申し立ては10件足らずとなっています。

民主化会議は偏向任命の撤回と県労委の機能回復を求め、今後強力な抗議の行動をおこなうことにしています。

新役員紹介

■通信労組

執行委員長 増田誠／副執行委員長 島川秀郎／同 奥田昌弘／同 石原錠一／同 藤本敏雄／書記長 今木洋治／書記次長 矢田崎賢一

■尾東労連

議長 加藤徹／副議長 渡辺一／事務局 甲斐雄彦

みんなの声

■生徒にうつされ、すでに2回も風邪をひいてしまいました。教員にとっては公務災害？ あと何回ひくのかなと思うと春が来るのが待ち遠しいです。(愛高教・清水千恵子)

■先月、京都に旅行に行きました。清水寺／銀閣寺のコースでしたが、紅葉には少し早かったのですがとても楽しい思い出になりました。(知立市職労・山本淳哉)

■年末年始、年賀郵便で忙しくなります。今までは椅子に座っての作業でしたが、これから民へと強引にすすめられている今、国や自治体なら絶対大丈夫という事ではありませんが、権限も責任も放棄して民間に押しつけていいはずはありません。被害を受けるのは国民です。誰が責任をとってくれるのでしょうか。(全労働・長江恵子)

さんぽ

霧氷・雲海・南ア眺望、仕上げは温泉
No.15 長野県浪合村 大川入山



雲海に浮かぶ南アルプスの山々
文・写真 市場丈規 (あるきにすとの会代表)

霧氷・雲海・南アルプス眺望、そんな贅沢な山歩きが一度に叶う山、大川入山。初夏には一面イワウチワに覆われる尾根道をアイゼンを効かせて進めば、唐松について霧氷が朝陽を浴びて、イルミネーションように輝く。歩き始めて1時間ほどで主稜線。東に目を転じれば、眼下に広がる雲海の向こうに南アルプスがパノラマ写真のように広がる。伊那盆地は霧が出やすく、雲海の見られる確率は高い。山頂まではさらに1時間半ほど。帰りは治部坂温泉で汗を流せば1回で4度美味しい山行。アクセスはR153治部坂峠へ。スキー場を止めて国道の反対側の林道を進めば登山口に出る。

今後の主な日程

- 愛労連事務局閉鎖
12月29日(木)～1月4日(水)
- 愛労連2006旗びらき
1月11日(水) 18:30～
労働会館東館ホール
- 地域労連代表者会議
1月14日(土) 10:00～
南生涯学習センター
- 愛労連・春闘共闘新春大学学習会
1月14日(土) 13:00～
サン笠寺・サンホール
- 日本経団連包囲行動(宣伝)
1月19日(木) 8:00～
トヨタ名古屋本社・中電本社前

労働相談の窓

派遣や請負労働者も産休はあたりまえだが…

「派遣社員です。産休を取りたいと思っているのですが、申請したら『契約解除』になるかもしれないと思うとなかなか言い出せません。」

いま若者の2人に1人がパート・臨時・派遣などの非正規労働者です。政府は少子化対策で様々な施策をしているようですが、労働環境の改善こそ決定的な打開策です。非正規労働者は、不満があ

っても権利を主張することもできず、いつクビになるかとビクビクして働いています。

労働基準法第65条で産前産後の休暇は認められており、産休を取るにより解雇をすることは労基法違反になります。ところが、雇止めという形にすれば表面に現れてきません。育児休業法もこの4月から非正規労働者にも適用されるようになりました

が、その要件は「育児休業終了後1年以上雇用継続が認められるもの」という制約があります。これでは、法律はあっても絵に描いた餅です。

パート・派遣・請負など非正規労働者の権利を守るためには法的整備が重要ですが、まずは労働組合に加入してたたかうことでしょう。権利はたたかってこそ、勝ち取れるものです。

BOOKレビュー



憲法25条+9条の新福祉国家
新福祉国家
二宮厚美
かもがわ出版
定価1,700円+税

双子として生まれた九条と二五条
日本国憲法前文は「全世界の国民がひとしく恐怖(戦争)と欠乏(貧困)から免れ、平和のうちに生きる権利を有することを確認する」とうたっている。この具体化が憲法9条であり25条である。小泉自公内閣は9条を放棄し、25条を骨抜きしようとしている。「9条+25条」は、第2次世界大戦前までの歴史の申し子として誕生した。憲法を生かす新たな福祉国家建設にむけて、本書は今後の運動方向を示している。(K)